

2030年の持続可能な地域社会を創生するグローバル・リーダーの育成

グローバル・リーダーに必要な能力とは、考え抜く力（課題発見力・計画力・創造力）、協働する力（柔軟性・傾聴力・状況把握力）、行動する力（主体性・実行力・働きかける力）
グローバルな視点を持って地域課題を解決することのできる人材育成をめざしたい！

市内大学（千葉大学・神田外語大学・東京情報大学・敬愛大学）、企業（S M B C日興証券株式会社）、千葉市内の各機関（株式会社千葉経済開発公社・社会福祉法人千葉市社会福祉協議会・社会福祉法人千葉市社会福祉事業団・千葉市を美しくする会等）との連携・協力のもと、コンソーシアムを構築して本事業を実施

令和元年度の目標

- ★研究支援体制の構築（コンソーシアム）
- ★稲高生による千葉市創生プロジェクト
- ★グローバル企業訪問
- ★グローバル講演会
(株)ワンストップイノベーション 大内卓 社長

取組状況

- ★ 千葉県教育委員会と連携して、大学や地域各機関に協力依頼した
- ★ 生徒へのアンケートで『総合的な探究の時間』について自分自身の取組どうだったかという項目で、「積極・非常に積極的」の割合は88.3%
- ★ S M B C日興証券(株)・成田空港(株)ファーストリテリング, 3社訪問
- ★ グローバル・リーダーへの道 求められる経験や技能について講演

成果と課題

- 1 千葉市創生プロジェクトは38班中代表3班が市長の前で発表1班が市長賞を受賞！生徒へのアンケートで「身近な疑問から千葉市の課題について調べたこと」に対して、「有意義だった・とても有意義だった」の割合は80.3%
- 2 GPSアカデミックにおいて、「協働的思考力」有意に高かった
- 3 校内体制の見直しをする
- 4 事業評価方法を見直す